

あんびしやす



思い出深い、ゆく年に感謝。そして

希望一杯に、^{きた}来る2016年を迎えよう！

春の入学式に始まり、全てが初めてのことで目まぐるしい9ヶ月でした。5月にはハチ高原での2泊3日の林間学校を通して、一気にクラス全員が仲良くなりました。班で声を掛け合い、協力して高原を登ったことや煙と格闘し、泣きながら？作ったカレーの味は最高でした。2日間の夕食後の学習会では、黙々と全員で学習しました。鉛筆のカリカリ…という音だけが部屋に響いていました。餅つき大会や、大縄大会…そして、高原での日本一の校歌合唱。青空の下、頬をなでるさわやかな風を感じながら、笑顔一杯の大合唱大会になりました。思い出したらキリがありません。みんな一緒に一つのことをやり遂げるという、中学生になって最初の素晴らしい体験でした。

2学期は体育大会と合唱コンクールです。何時間もかけて練習した体育大会のダンスは「嵐」の曲のリズムに合わせて踊りました。また、ムカデ競争では運動が得意な人も不得意な人も一緒になって声を掛け合い、足並み揃えて走りました。合唱コンクールに向けた毎日の練習では、クラスのみんなの心が一つになって、練習しているうちに、だんだんと音が揃い、きれいなハーモニーになっていきました。本番では、クラスそれぞれの個性や雰囲気がにじみ出た素晴らしい合唱になっていたように思います。



文化祭では、大作のペットボトルキャップアートも披露しました。大きな行事を通して、クラスが団結して一つのことに取り組むことの大切さやうれしさ、くやしさを実感し、全ての体験が学年のみんなの共有の貴重な財産になりました。

また、毎日の生活の中では部活動や、授業に、熱心に取り組む姿が見られます。11月に行われた球技大会も、クラスで声援し合い戦う姿が見られました。行事を通して、クラスが盛り上がることの楽しさを実感できる時間が増えました。そして、「チャイム席」の取り組みは全クラスでしっかりと意識して取り組んでいるようです。しかし、まだまだ、どのクラスも課題は満載です。毎日の清掃、授業中の姿勢や提出物、友達に対する接し方など…。これからも、きつとつまずくことや失敗することもあるでしょう。でも、色々な壁を乗り越え、みんなで知恵を出し合って進んでいけるような学年集団にしていきたいと思います。

2015年が、後少しで終わろうとしています。行く年を思い出深く振り返り、来る年が希望に満ちたキラキラする1年になりますようにと祈っております。





茶道体験

正座はつらいがお菓子は
美味♥でしたの



跳んです！！

ドッジボール大会

ショウマ、行け～え！！



12月5日オープンスクールでの防災教育講演会の感想

防災学習を通して 3組 岸 麻美

今回の講演で、阪神淡路大震災でどれだけたくさんの方が亡くなったかが分かりました。そして、どれだけたくさんの方が苦しんで、悲しんだか考えられません。皆がどうすればいいかわからない中で、神戸新聞社の人はみんなのために、毎日、新聞を届けてすごいと思いました。一生懸命生きる勇気を詰め込んで、それが私たちならできなかったのでは？と思います。

私たちは大きな災害を体験したことがありません。なので、どれくらい苦しくて大変だったか分かりません。でも、みんなが助け合い、一緒に乗り越えたから、今私たちが大震災のことを知ることができるのだと思います。幼い頃、神戸ルミナリエにも行ったことがあります。とても美しく、今も記憶に残っています。始まった意味を今回の講演会で初めて知りました。ルミナリエにこんな深い意味があるとは思いませんでした。私たちも生まれてくる子どもたちに言い伝えたいです。皆と助け合い、いろいろなことを乗り越えていけるようになりたいです。

総合的な学習の時間では、日本文化体験講座として、茶道、ゆかたの着付け、和太鼓、囲碁の4分野を全クラスが順次体験しました。正座に悲鳴をあげ、浴衣の帯と悪戦苦闘し、和太鼓のリズムに乗り、じっくりと頭を使って碁をさす…。日本の伝統の「和」の心を静かにたしなむことができました。とても貴重な時間を持てたことに感謝ですね。たくさんの方のボランティアの講師の方々にお世話になりました。全員でお礼状もしっかり書けました。

冬休みには、お正月など楽しいことが待ちうけています。それを心待ちにしながら、部活動や課題をしっかりとやりきりましょう。そして家族の一員として、家の大掃除なども積極的に手伝いましょう。自分の周りの環境も整え、身も心もピカピカにして、新年を迎えましょう。3学期には、スムーズにスタートがきれるように健康に気をつけて、充実した冬休みを過ごして下さい。

囲碁は頭使うな～



ビブリオバトルの学年大会



「朝読、次はこの本にする？」 ゆかた着れましたよ～♪

